



FRaU
SDGs



関 龍彦（せき たつひこ）

講談社 『FRaU』 編集長 兼 プロデューサー

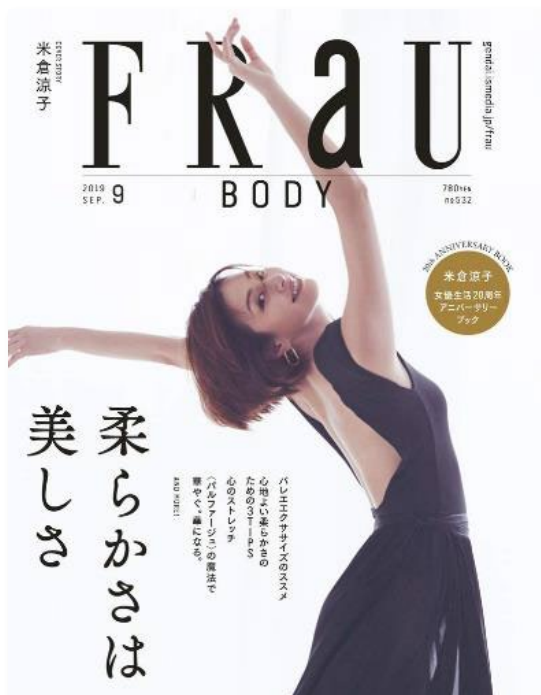
’87年 株式会社 講談社入社。『ViVi』 『FRaU』 の編集者を経て、’97年日本初のビューティ専門誌『VOCE』 創刊メンバーに。’04年より6年間同誌編集長。’09年にはVOCEのTV版『BeauTV～VOCE』（テレビ朝日）をスタート。’10年より4年間『FRaU』 編集長。現在『FRaU』 編集長 兼 プロデューサー。’18年12月に発売した『FRaU SDGs 世界を変える、はじめかた。』が、女性誌としては世界で初めて一冊丸ごとSDGsを特集したことで話題に。その後も継続的にFRaU SDGs特集号を二十数冊刊行している。消費者庁・サステナブルファッションサポーター、日本アロマ環境協会・環境委員、サステナブルコスメアワード審査員なども務める。



What'sFRaU ?

- ◆ 1991年創刊のライフスタイル・ワンテーママガジン
- ◆ 2018年4月より不定期刊のワンテーマ・マガジンとしてリニューアル

FRaU
SDGs



2019年9月号



2019年5月号



2019年11月号



2023年5月号



2018年よりFRaU SDGsプロジェクトをスタート。
2019年1月号で、世界で初めて1冊丸ごとSDGsを特集した女性誌として
話題を呼び、以降、「FRaU SDGs MOOK」「FRaU S-TRIP」など
これまで23冊の丸ごとSDGs号を刊行。

FRaU
SDGs



FRaU2019年1月号（2018年12月20日発売） 「FRaU SDGs 世界を変える、はじめかた」

女性誌視点の「おしゃれで」、「実践する自分がかっこよくて」、「
「楽しくなれる」SDGsを訴求する初めてのメディアとして、話題を呼び、
完売。2回の重版もすでに品切れに。





FRaU SDGsシリーズ

「一冊丸ごとSDGs号」
は全23冊（2024年6月24日現在）



2024年8月号



2024年S.TRIP
神戸・兵庫



2024年1月号



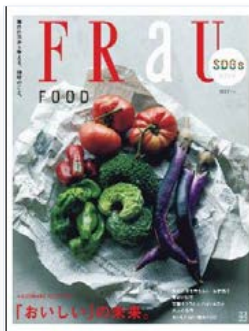
2023年11月号



2024年S.TRIP神奈川



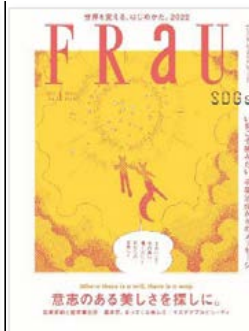
2023年8月号



2021年MOOK
FOOD



2021年S-TRIP徳島



2022年 1 月号



2022年S-TRIP
国立公園



2022年8月号



FRaU MOOK
気候危機



2023年1月号



FRaU MOOK 防災



2019年1月号



2019年MOOK
OCEAN



2020年1月号



2020年8月号



2020年MOOK
MONEY



2021年1月号



2021年MOOK
WORK



2021年 8 月号



2023年4月号
FRaU S-TRIP 徳島2



FRaU SDGs号

SDGs全般を扱い、
現在は主に6月（8月号）12月（1月号）の
年二回発行。



2019年1月号



2020年1月号



2020年8月号



2021年1月号



2021年8月号



2022年1月号



2022年8月号



2023年1月号



2023年8月号



2023年11月号



2024年1月号



2024年8月号



FRaU SDGs MOOK

喫緊の課題や、いま大切なことを
テーマに特化して
雑誌型書籍として刊行。

FRaU
SDGs



2019年MOOK OCEAN



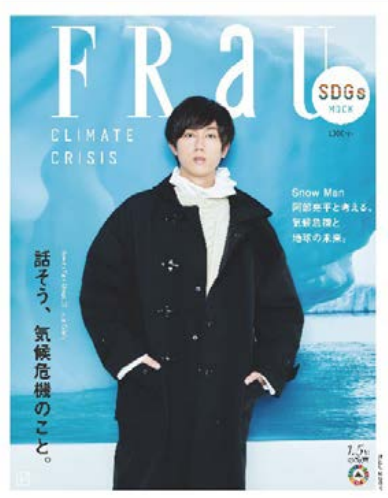
2020年MOOK MONEY



2021年MOOK WORK



2021年MOOK FOOD



2021年MOOK CLIMATE CRISIS



2023年MOOK
DISASTER PREVENTION



FRaU S.TRIP

『サステナブルな旅』をテーマにした
FRaU SDGsからの提案シリーズ。
月刊／MOOKなど刊行形態にこだわらず
最適な形で発行。

FRaU
SDGs



2021年12月号
S-TRIP 徳島



2022年MOOK
S-TRIP 国立公園



2023年4月号
S-TRIP 徳島 第二弾



2023年MOOK
S-TRIP 神奈川

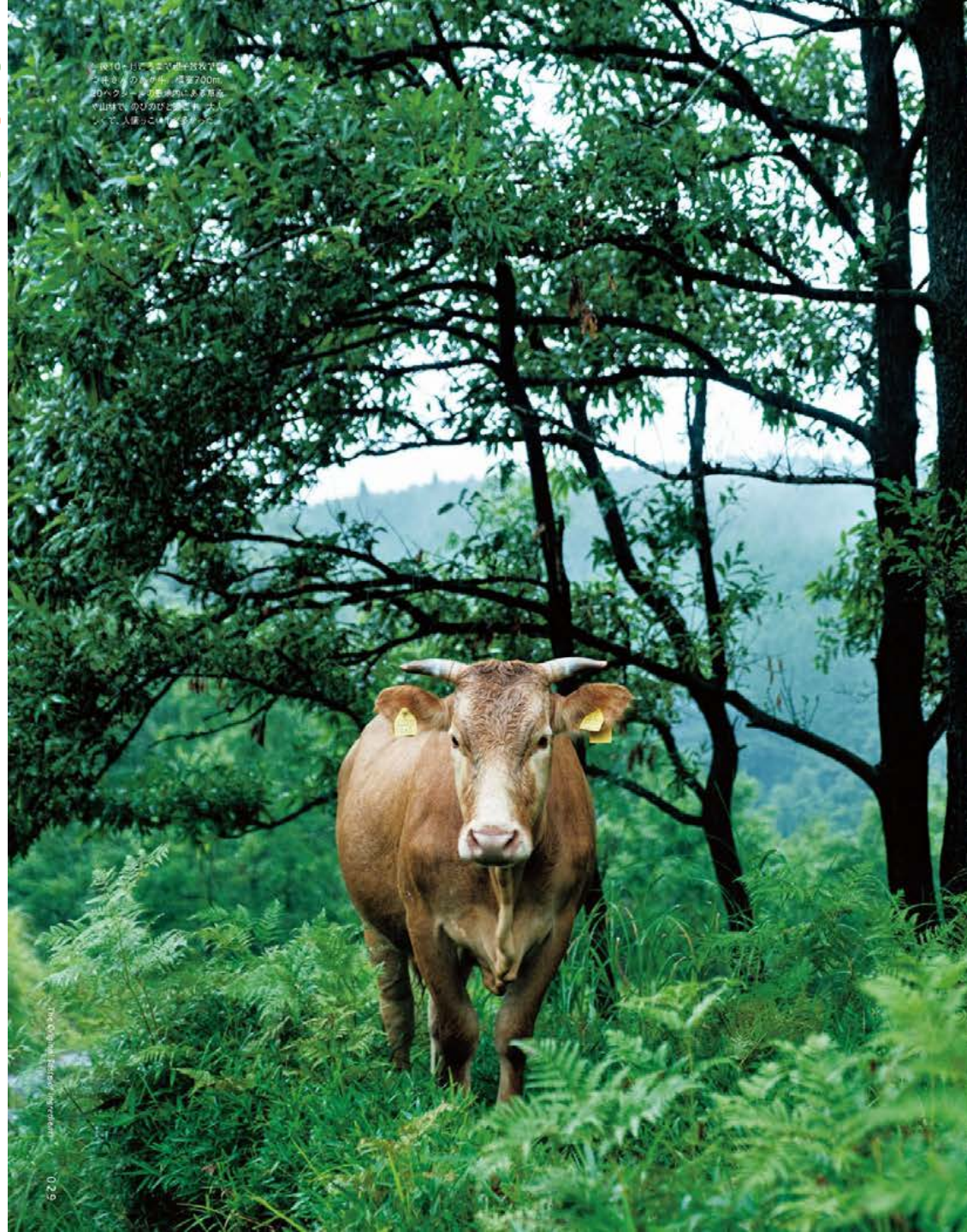


2024年S-TRIP神戸・兵庫

2024年は「和歌山号」「鹿児島号」を刊行予定



・10月、ふもとで畑+牧草下草
の共生の牧場牛、標高700m、
30ヘクタール敷地内にある草原
や山林で、のびのびと暮らす。大
人向け、人懐っこい牛が主だった。



The Original Taste of Freshness 029

Kimiko^{No.2}
Hiyamizu

No 2

冷水希三子

食べるために会いに行く。
阿蘇の草原で育つ“あか牛”。

生きものを食べるとは何か？
向き合い考えた四重への旅。



國野のあが牛と、牛、信行さんの
十吉にて、上の清々しい風が吹き込
ける、気持のいい場所、十吉の草の
餌やりを体験させてもらった冷水さ
ん。13日(土)と決められた。

Profile

ひやみず・きみこ

料理家・フードコーディネーター。季節の味を大切にした、やさしい味が評判。著書に『おいしい七変化の宴』（筑摩のエルマガジン社）、JUNE FULTE OF SEASONS―四季の皿（アニメ・スタジオ）など多数。

Photo: Embassy Hill, back to back, Yarrow Kitzayoshi